

知立市
Chiryu city

輝くまち、
みんなの
ちりゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう

(2) 地域包括ケアシステムについて

Chiryu city

Chiryu city

Chiryu city

Chiryu city

Chiryu city



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



知立市
Chiryu city

輝くまち、
みんなの
ちりゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



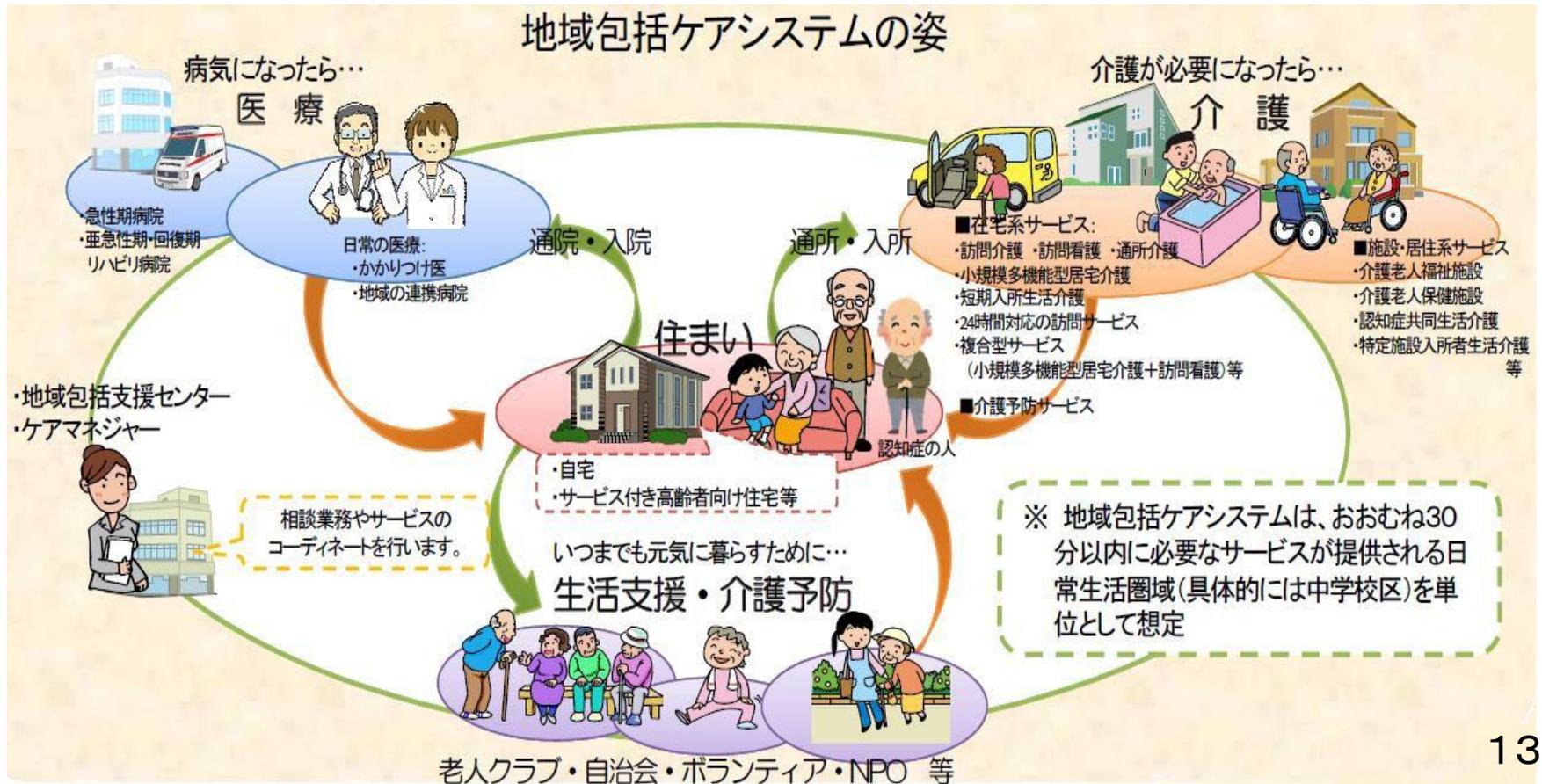
ちりゅう

知立市
Chiryu city

知立市役所・長寿介護課
地域支援係

地域包括ケアシステムの構築について

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目処に、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援**が一体的に提供される**地域包括ケアシステムの構築を実現**。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要



1. 在宅医療・介護連携推進事業

2. 認知症総合支援事業

(1) 認知症初期集中支援推進事業

(2) 認知症地域支援・ケア向上事業

3. 生活支援体制整備事業

1. 在宅医療・介護連携推進事業

1. 30年度以降の取組みイメージ

刈谷市・知立市・高浜市

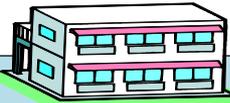


● 8項目のうち3項目

- (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (工) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携



刈谷医師会



● 8項目のうち4項目

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発



刈谷豊田総合病院



● 8項目のうち1項目

(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

⇒刈谷・知立・高浜在宅医療・介護連携支援センター
(刈谷豊田総合病院内)

- (1) 在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営
- (2) 医療・介護関係者・地域住民からの在宅医療・介護連携に関する相談への対応等
- (3) 地域包括支援センターとの連携

1. 在宅医療・介護連携推進事業



刈谷市・知立市・高浜市

● 8項目のうち**3項目**

- (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (工) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
→在宅医療・介護連携推進協議会の開催（年2回）
知立歯科医師会が在宅歯科診療の相談窓口を設置

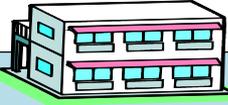
(工) 医療・介護関係者の情報共有の支援
→えんjoyネット知立（R1.8.26現在）

登録患者数	81	登録記事数	2143
登録施設数	74	登録利用者数	155

利用者が増えている。登録患者も順調に増えている。

(ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携
→えんjoyネットについて、西三河8市1町で連携。さらに広範囲を検討

1. 在宅医療・介護連携推進事業



刈谷医師会

● 8項目のうち4項目

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
→医療（医科、歯科、薬科の情報をえんjoyネットに公開予定）
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
→医師と訪看との交流会（6月29日）
→多職種向け研修（9月12日実施予定）
- (カ) 医療・介護関係者の研修
→多職種が連携できるグループワーク等検討。
- (キ) 地域住民への普及啓発
→地域への説明会の実施（かかりつけ医の普及）
民生委員・健康推進員対象に実施予定



刈谷豊田総合病院

● 8項目のうち1項目

(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

⇒刈谷・知立・高浜在宅医療・介護連携支援センター
（刈谷豊田総合病院内）

- (1) 在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営
- (2) 医療・介護関係者・地域住民からの在宅医療・介護連携に関する相談への対応等
- (3) 地域包括支援センターとの連携

(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援 刈谷・知立・高浜在宅医療・介護連携支援センター （刈谷豊田総合病院内）

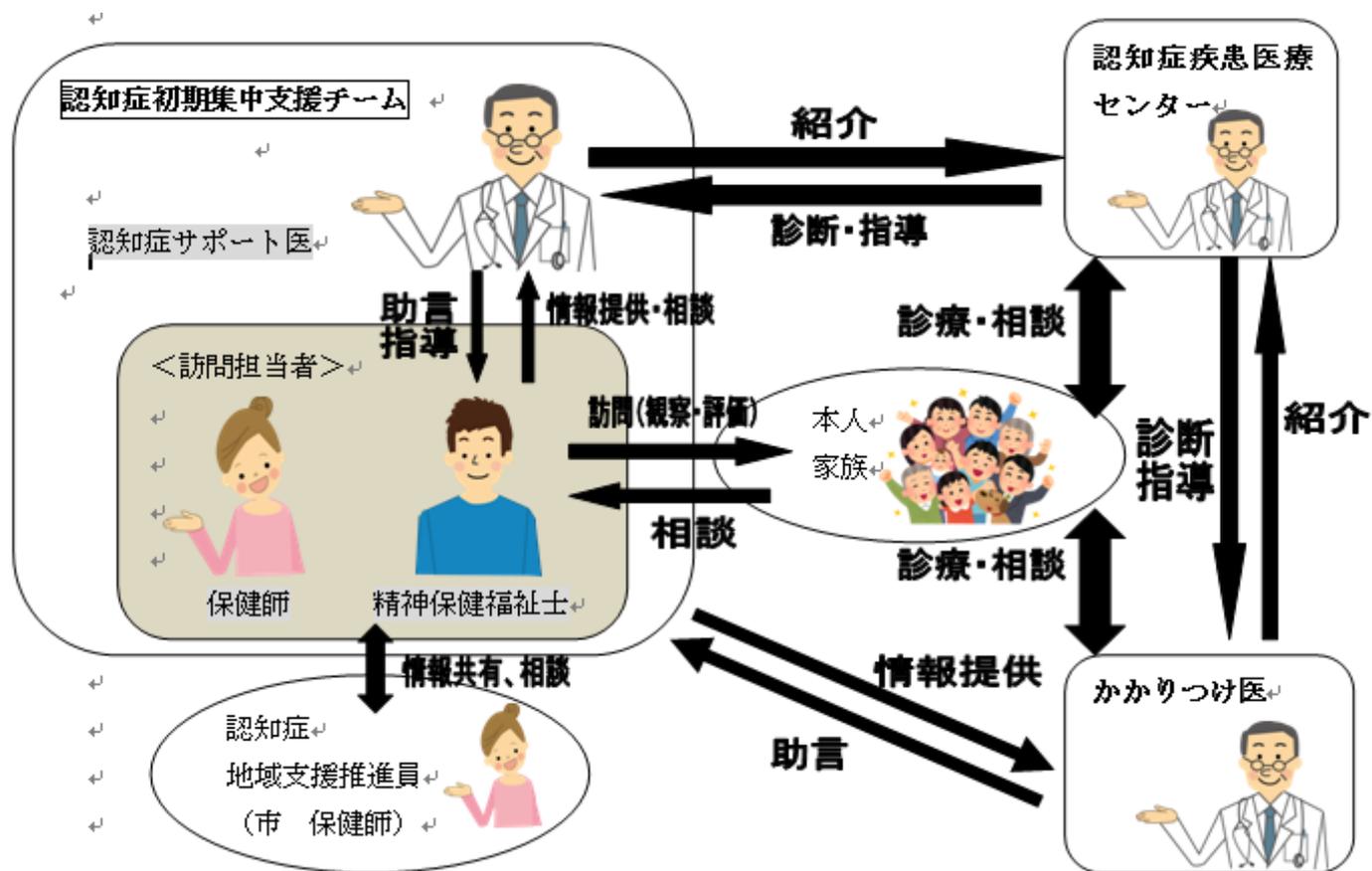
- 平成30年度実績 45件（内知立市5件）
相談内容
看取りに関すること
在宅療養生活に関すること
医療介護制度・サービスに関すること

2.認知症総合支援事業

(1)認知症初期集中支援推進事業

平成30年度の実績 9件

7件は医療・介護サービスにつなぐことができました。残り2件は地域包括へ。



2.認知症総合支援事業

(2)認知症地域支援・ケア向上事業

①認知症地域支援推進員

- ・ 市と包括に各1名配置(保健師)
認知症施策の企画や関係者のネットワーク構築を行う。

②認知症高齢者見守り事業

- ・ いまどこネット
- ・ 徘徊訓練(10月頃)

③認知症サポーター等養成事業

- ・ ボランティアセンターで実施している福祉実践教室の選択メニューに入れていただき、小・中・高校生向けに実施する
- ・ 一般向け認知症サポーター養成講座を実施する
- ・ 認知症サポーター向けのステップアップ講座を実施する。ステップアップ講座受講者をボランティアとして市の施策に協力してもらっている(オレンジメイト)

④認知症カフェ

- ・ 家族同士、認知症の人同士のふれあいの場づくりの検討
- ・ 令和元年度からグループホームのからも認知症本人に参加してもらっている

⑤その他

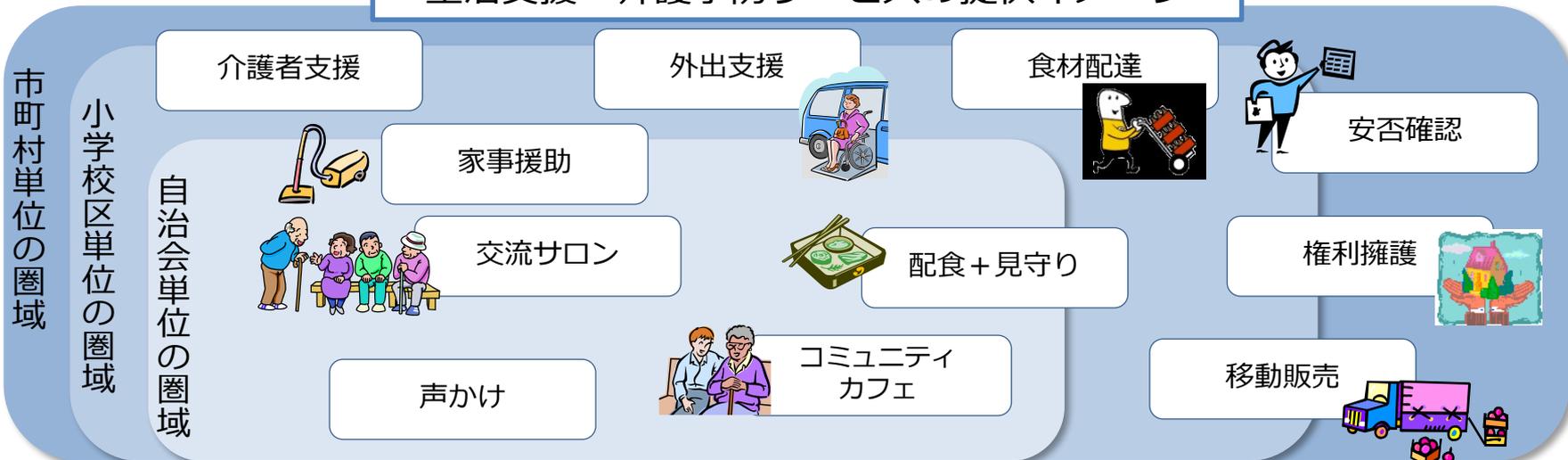
- ・ 知立市の認知症についての現状把握・課題の抽出を行う。関係団体等へヒアリング・連携を行う。
- ・ 認知症ケアパスの見直し(H30変更)

3. 生活支援体制整備事業

○高齢者の在宅生活を支えるため、ボランティア、NPO、民間企業、社会福祉法人、協同組合等の多様な事業主体による重層的な生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築を目指す

- ・介護支援ボランティアポイント等を組み込んだ地域の自助・互助の体制づくり
- ・「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」の配置や協議体の設置

生活支援・介護予防サービスの提供イメージ



主事業

民間企業

NPO

協同組合

社会福祉法人

ボランティア

等

バックアップ

市を核とした支援体制の充実・強化（コーディネーターの配置、協議体の設置等を通じた住民ニーズとサービス資源のマッチング、情報集約等）

➡ 民間とも協働して支援体制を構築

3. 生活支援体制整備事業

生活支援・介護予防の基盤整備に向けた取組

(1) 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置 ⇒多様な主体による多様な取組のコーディネート機能を担い、一体的な活動を推進。コーディネート機能は、以下のA～Cの機能があるが、当面AとBの機能を中心に充実。

(A) 資源開発	(B) ネットワーク構築	(C) ニーズと取組のマッチング
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域に不足するサービスの創出 ○ サービスの担い手の養成 ○ 元気な高齢者などが担い手として活動する場の確保 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関係者間の情報共有 ○ サービス提供主体間の連携の体制づくり など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動をマッチング など

エリアとしては、第1層の市町村区域、第2層の日常生活圏域（中学校区域等）があり、平成26年度は第1層、平成29年度までの間に第2層の充実を目指す。

- ① 第1層 市町村区域で、主に資源開発（不足するサービスや担い手の創出・養成、活動する場の確保）中心
 - ② 第2層 日常生活圏域（中学校区域等）で、第1層の機能の下で具体的な活動を展開
- ※ コーディネート機能には、第3層として、個々の生活支援・介護予防サービスの事業主体で、利用者と提供者をマッチングする機能があるが、これは本事業の対象外



(2) 協議体の設置 ⇒多様な関係主体間の定期的な情報共有及び連携・協働による取組を推進



※1 コーディネーターの職種や配置場所については、一律には限定せず、地域の実情に応じて多様な主体が活用できる仕組みとする予定であるが、市や地域包括支援センターと連携しながら活動することが重要

3. 生活支援体制整備事業

知立市の取組み状況

1. 階層の設定

第1層 市全域

第2層 小学校区

2. 協議体の設置

第1層 生活支援等サービス協議会の設置

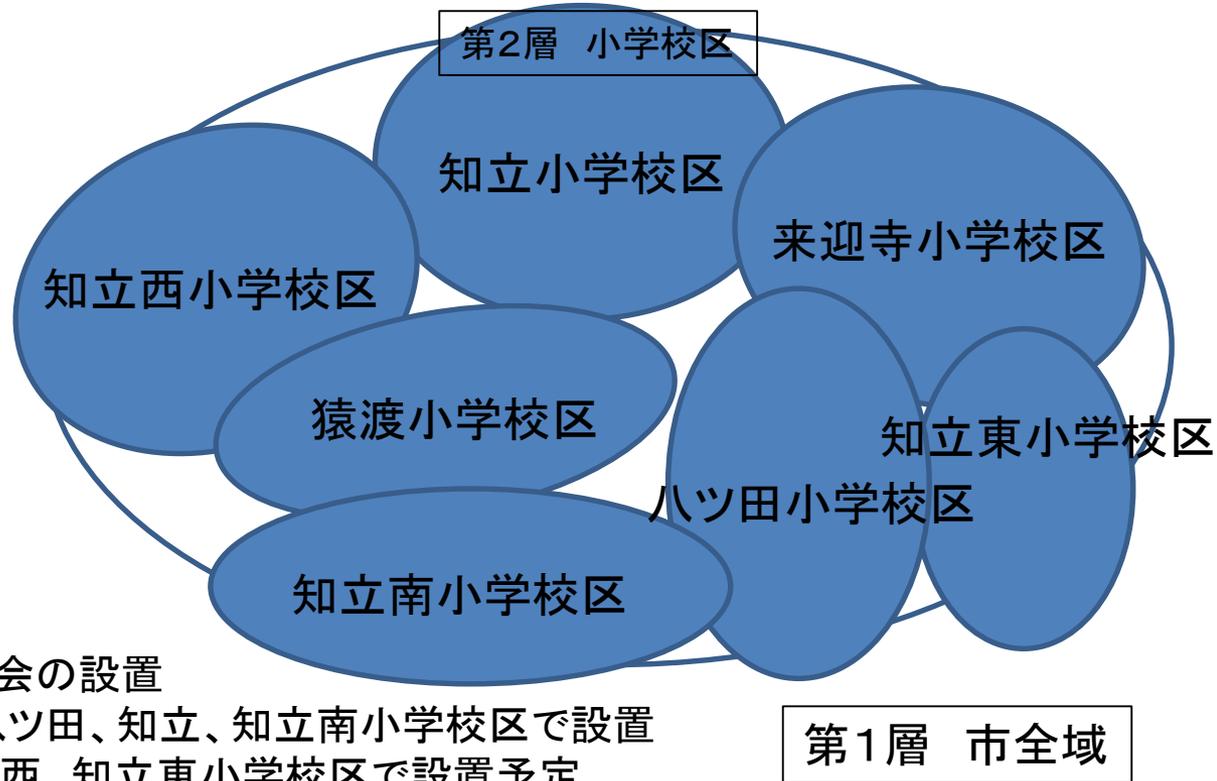
第2層 平成30年度—来迎寺、八ツ田、知立、知立南小学校区で設置
令和元年度—猿渡、知立西、知立東小学校区で設置予定

3. 生活支援コーディネーターの配置

知立市長寿介護課、知立市社会福祉協議会 各1人配置

社会資源の把握、不足するサービスの分析、サービスの担い手育成、協議体の支援

社会資源のリストの冊子をホームページに掲載予定



その他の取組

1. やるっぴ！生活支援サポーター事業

訪問型サービスA(緩和型)や住民主体型サービスBの担い手を養成する研修を開催(8月29日)

2. 高齢者の就労支援事業

高齢者の雇用を行っている事業所を集めて、就労説明会を実施する(9月5日開催予定)

3. 知立市高齢者等を支える地域づくり事業

- (1) 高齢者等に対する「緩やかな見守り」の実施
- (2) 認知症の方やその家族を支える地域づくりへの協力
- (3) 高齢者等の消費者被害の防止
- (4) その他地域活動の支援

51事業所(新規開拓中)

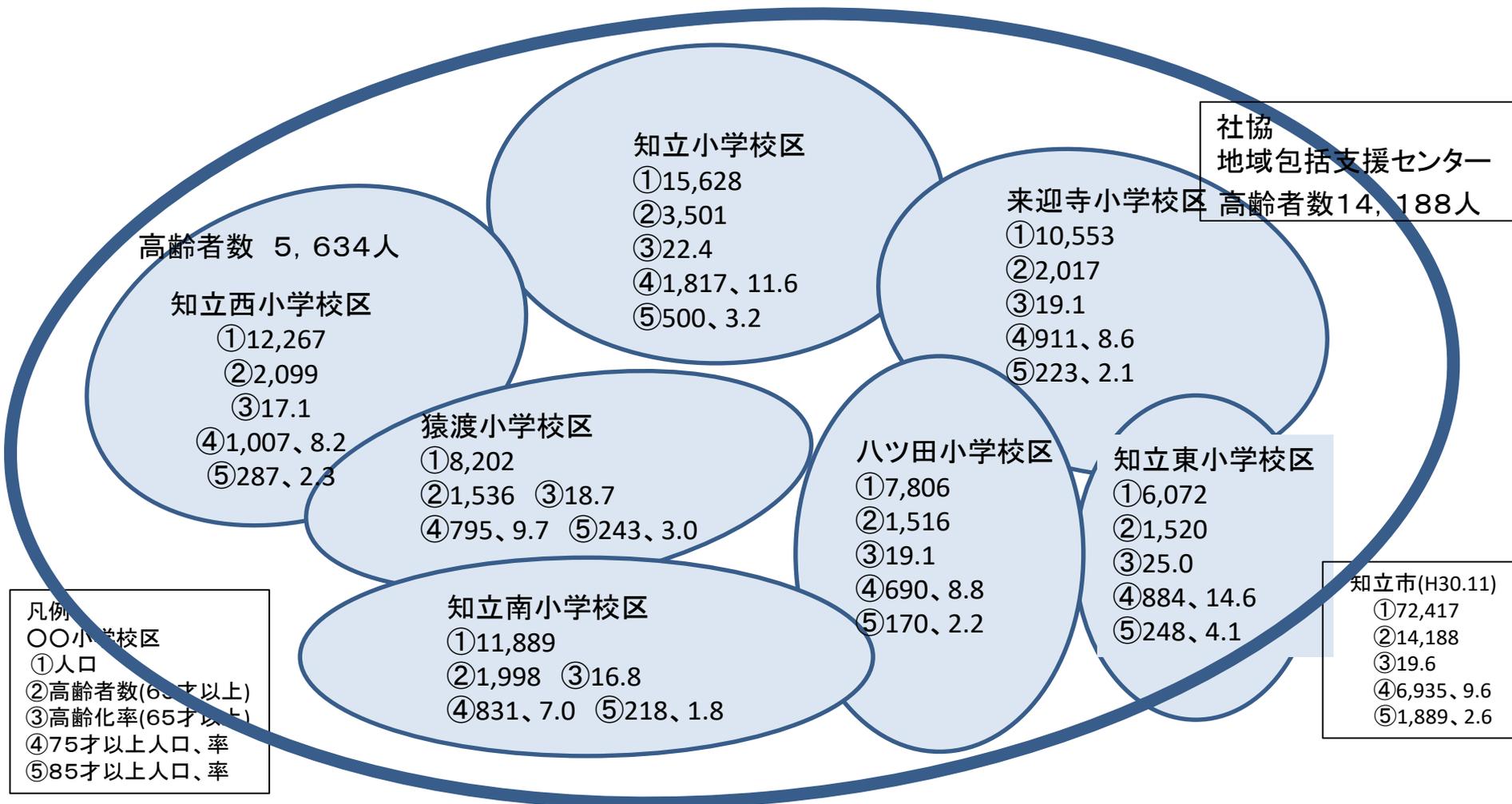


4. 高齢者サロン

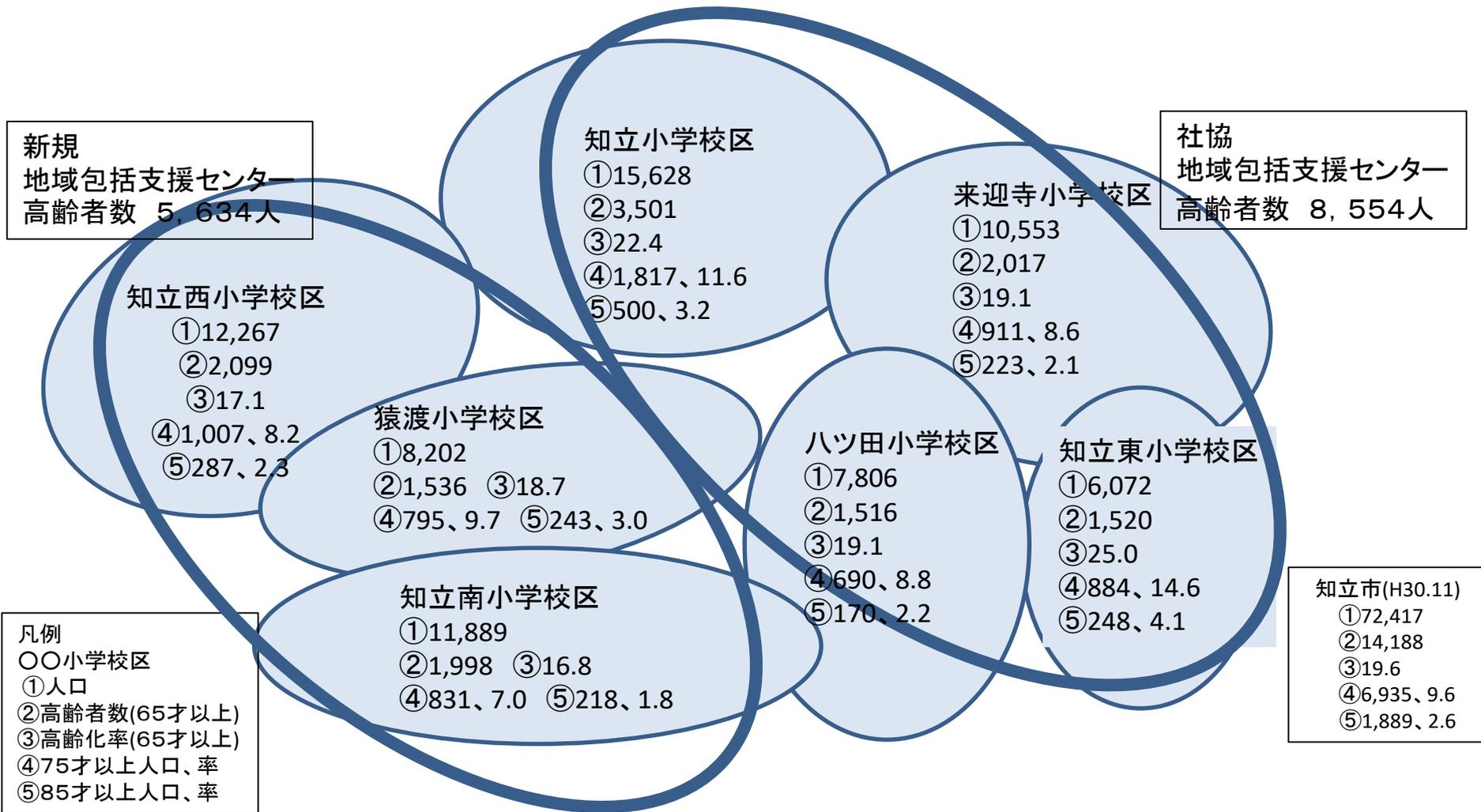
令和カラオケ友の会(昭和)がオープン 全26箇所

5. 地域包括支援センターの設置について

地域包括支援センターの配置（～平成31年度）



地域包括支援センター配置イメージ図(令和2年度～)



地域包括支援センター及び指定介護予防事業所の指定について

項目	申請内容
指定事業所(法人名)	医療法人 光慈会
代表者	六鹿 直視
所在地	知立市新林町北林44番地
法人設立年月日	平成5年3月23日
サービス種別	地域包括支援センター(介護予防支援事業所)
事業所名称	未定
管理者	未定
指定申請地	知立市新林町北林44番地
担当区域	猿渡小学校区、知立西小学校区、知立南小学校区
事業開始予定日	平成32年4月1日
従事予定職員	主任介護支援専門員 1名、社会福祉士 1名、保健師 1名 (その他生活支援コーディネーター、認知症地域支援推進員、介護予防支援事業所の介護支援専門員を配置予定)
その他	市内に有する事業所・・・知立老人保健施設、グループホームながしのの里 地域包括支援センター設置に伴い廃止する事業・・・知立在宅介護支援センター

基幹型センターの設置について

地域包括支援センターが2カ所になることから、センター間の総合調整や介護予防に係るケアマネジメント、地域ケア会議等の後方支援を実施するなどセンター間での基幹的な機能を持つセンターを位置づける（平成32年4月から）



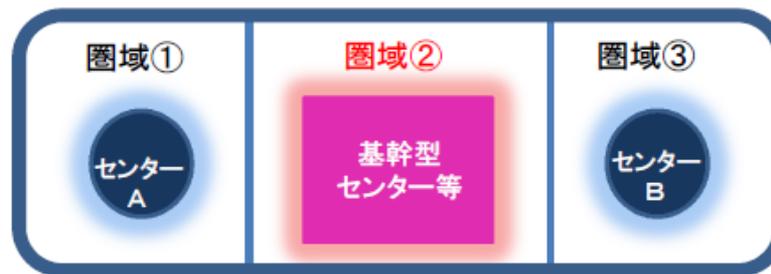
知立市地域包括支援センター
(知立市社会福祉協議会)

イメージ

自らが担当する「圏域②」における

- ・包括的支援事業と
- ・指定介護予防支援(及び第1号介護予防支援)を実施しながら、

圏域①及び③のセンターの後方支援等を行う。



厚生労働省HPより抜粋

地域包括支援センターと在宅介護支援センターの体制について(令和2年度～)

単位:人、円

年度		令和2年度				備考	
種別		地域包括支援センター		在宅介護支援センター			
		基幹型+地域型	地域型	相談のみ	相談のみ		
設置箇所数		2		2			
設置場所 (受託事業者)		福祉の里ハツ田 (知立市社会福祉協議会)	知立老人保健施設 (光慈会)	ヴィラトピア知立 (富士会)	ほほえみの里 (知立福祉会)		
人員体制	包括的支援事業 (地域包括支援センターの運営)	社会福祉士	○	○	—	—	
		保健師	○	○	—	—	
		主任介護支援専門員	○	○	—	—	
		介護支援専門員等 プランナー	○	○	—	—	
	包括的支援事業 (社会保障充実分)	認知症初期集中支援チーム員	○	—	—	—	
		認知症地域ケア推進員	○	○	—	—	市に1人配置
生活支援コーディネーター		— (第1層コーディネーター 社協内に配置)	○ (第2層コーディネーター)	○ (第2層コーディネーター)	○ (第2層コーディネーター)	市に1人配置 (第1層コーディネーター)	



ご静聴ありがとうございました